

トヨタ瑞浪開発(株)

瑞浪市・レジャー(ゴルフ場)

従業員数 / 男性31名 女性70名 計101名 ※令和7年10月現在

エクセレント
POINT

- ①2025年から事業所内保育所の利用料を無料化
- ②柔軟なシフト調整により子育て中の従業員が働きやすい環境を整備
- ③有給休暇取得促進により2024年の取得率は99.0%



キャディー業務を担う女性従業員(左)。従業員の女性比率は7割近く。妊娠期や育児期はそれぞれ状況が異なるが、柔軟に対応することで、勤続しやすい環境を整えている。

保育所運営やシフト調整で育児を応援

トヨタ瑞浪開発では、経営するゴルフ場敷地内で事業所内保育所を運営。1歳から小学校6年生まで利用できる。土日祝も開園しており、現在の利用者は23人。保育内容にも力を入れており、ゴルフ練習場での芝滑りや野菜や果物の栽培など、様々な体験を取り入れている。通常は弁当持参だが、業務繁忙期

生活関連サービス、娯楽業

の5、10、11月の土日祝は昼食を提供することもある。また、2025年11月から託児所利用料を無料化し、子育て世代の支援を強化した。

さらに妊娠期および育児期における始業終了時間の繰り上げ・繰り下げを実施。早番勤務を免除するほか、小

学校3年生終了まで育児短

時間勤務ができる。勤務時間は6時間、6.5時間、7時間の選択制で、「6時間以上働きたいが8時間勤務は難しい」という声を制度に反映した。子どもの成長に合わせて勤務時間を変更することも可能だ。

このほか、19年から繰り越し年休カットゼロを目標に設定。各職場にグラフを掲示し、誰が計画的に取得できているかを見える化して、一人ひとりの意識を高めてきた。これにより有給休暇を取得しやすい



事業所内保育所では、自然豊かな環境を生かした保育を実践。幼児から小学生まで異なる年齢層の子どもたちが利用。収穫した青果物を調理して従業員に振舞うなど交流も盛ん。

職場環境が構築され、22年から管理職を含めた有給休暇取得率は3年連続で95%以上を維持している。

また、「社員の家族も大事にした」という会社代表の思いから、25年は家族参加型の社員旅行を実施。子どもたちが参加できるよう、夏休みに大阪万博への1泊旅行を企画した。忘年会では子育て世代が参加しやすいよう子どもの参加費用を無料にし、社内の交流を深めている。